

施設長 下野 勝

初夏を迎え、過ごしやすい季節となりました。ここ鳳寿荘は能登町宇出津市街地から少し離れた小高い場所に建っています。

施設の周りには多くの庭木が植えられており、季節に応じて桜やツツジなどの花が咲いて、利用者様に楽しんでいただき、生活に潤いを与えてくれます。

今は施設の畑を耕して、これからサツマ芋の苗を利用者様と共に植える準備を進めているところです。コロナ禍前には近くの保育所園児と利用者様とが一緒に植えて秋には一緒に収穫していました。

この2年間は植える時には保育園児は参加せず、収穫は保育園児だけで行い、利用者様はその様子を施設内から見守っていました。感染症対策のため致し方ないことではありますが淋しいかぎりです。早くコロナが終息し、利用者様と保育園児と一緒にサツマ芋の収穫を喜びあえる日が来ればいいなと切に願っています。



副施設長兼介護長 東浜智子

4月より特養副施設長兼介護長の重責を任命されました。職場研修時「役は、その人に当てはめた物ではない。役に近づくように成長しなくてはいけない」と話されました。まだまだ成長しなくてはと肝に銘じている次第です。

2年前より、コロナ感染症の流行により、ご利用者、ご家族には面会、行事の中止など、ご不便とご心配をおかけしております。ご理解を頂きありがとうございます。今後とも、情勢を考慮しながら、楽しく安全な生活が提供できますように、皆で検討しながら進めていきたいと考えております。微力ではありますが、話しやすい雰囲気作りにも努めたいと思っておりますので、何なりとお聞かせください。



特別養護老人ホーム主任介護職員 堂前真由美

4月から、主任を拝命しました。

コロナ禍で利用者様には制限された日々が続いておりますが、離床時間を増やしレクリエーションへの参加やコミュニケーションを取り、メリハリのある生活を送ってもらえるよう支援しております。マスク着用や手指消毒等の感染防止対策を行いながら、ご家族の方との面会が1日でも早く実現できることを願っております。

職員の皆さんの協力もあり、不慣れな自分ですが和やかな居場所づくりに努めていきたいと思っております。



特別養護老人ホーム主任介護職員 川端 弘子

4月から、主任を拝命しました。

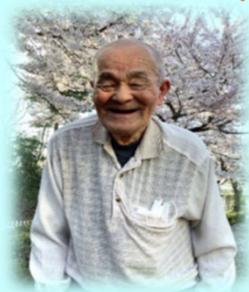
その責任の重さに身の引き締まる思いです。至らぬ点多々あると思いますが、職員の皆に助けられながらしっかりと1つひとつの事を大切に、丁寧に取り組んでいきたいと思っております。

新型コロナウイルスが終息せず利用者様も制限された日々を送っており、ご家族の方との直接の面会も出来ず、淋しい思いをしていると思います。面会出来る日を楽しみに、小規模ですが季節を感じられる行事や、レクリエーションを行い、意欲を引き出し、笑顔で過ごして頂けるように支援していきたいと思っております。





笑顔がいっぱい



養護老人ホーム・特別養護老人ホームでは、引き続き面会制限をさせていただいております。ご利用者様、ご家族様には寂しい思い、ご迷惑をおかけしておりますがご理解くださいますようお願い致します。尚、面会ができるようになりましたらお知らせいたします。

藤波デイサービスセンター



藤波デイサービスセンターでは、令和4年4月1日より「土、日、祝日」を休止させて頂いております。

七見デイサービスセンター

